

子供の町 だより

創刊:昭和 24 年 11 月

発行:社会福祉法人 子供の町

児童養護施設 子供の町

児童養護施設 エンジェルホーム

地域小規模児童養護施設 菜の花

地域小規模児童養護施設 かえで

住所:埼玉県春日部市西金野井 337 番

電話:048-746-0206

FAX:048-746-9215

HP :<https://kodomonomachi.or.jp>



「子どもの視点に立つ」

社会福祉法人子供の町

理事長 齊之平伸一

8月17日開催の子供の町の夏祭りでは、多くの方々にご支援を賜り、誠にありがとうございました。

子供神輿、ダンス、花火、焼きそば、かき氷など天気にも恵まれ、楽しむことができました。

さて、子どもの視点に立つとは、子どもはどのように思っているだろうと推察するだけでなく、実際に子どもに聞き、確かめるということです。

子供の町の職員の皆さんは、既に実行されていますが、子どもたちに対して、生活指導を行うとき、一方的にしゃべるのではなく、子どもの視点に立ち、丁寧に教えることが大切です。

生活のルールをつくるときは、子どもの

視点に立ち、子どもの意見を聞き作成し、子どもがルールを破ったときは、ルールの意義を説明し、ルールを破ることによりどのような不都合が生じるか、分かりやすく説明しましょう。

「開示悟入」という仏教用語があります。教え、指導するときは、第一に、相手の目を「開」け、説明を受け入れられる態勢をつくれます。

例えば、子どもが興味を持つ遊び、趣味、食べ物などを一緒に楽しみ、子どもの心を開きます。

第二に「示」は、子どもの視点で、理解できたか質問しながら説明します。

そのように進めると、深く理解し納得できるようになります。これが第三の「悟」。

「悟」の段階を続けることで、第四の「入」の段階に到達します。毎日の生活で、その知識が定着し、意識しなくてもできるようになります。知識が血となり肉となります。

「開示悟入」の考え方で、生活指導を行いたいと思っています。

児童の権利に関する条約では、「子どもが、

自己の意見を表明する権利」を重視しています。

力の強い大人が、弱い立場の子どもに接するときは、子どもの視点に立ち、丁寧に教え、指導することが大切と考えております。



「さあ、九月も終わりそう。

未来のために力を入れよう」

社会福祉法人子供の町
会長 田中文男

九月。町からマスク姿の人達が少なくなりました。どうにかコロナも終りを見せてくれそうですね。良かった。ありのままの皆さんの顔を見ることが出来ますよね。

さて、素顔に戻った皆さん。新学期が始まりましたが宿題は終わらせたでしょうね。中三の皆さんの進路は決まりましたか？

高三の皆さん。進学ですか？就職ですか？法人の奨学金で大学に学ぶ皆さん就職先は？どういう道を選ぶにしてもあなたの人生を決める大事な季節です。職員の皆さんと相談しながら未来を決めましょうね。法人としての子供の町で生活する皆さんは自分の意志でこの施設に入所されたわけではない。様々な事情があって安息の場所としてここに来られました。それを守り育てるのが私達の役目と考えています。それぞれの個性を見極めなければならない職員の皆さん。子供達の未来のために手を貸して下さい。知恵と力を貸して下さい。法人はそれに応えるための努力を致します。安心して下さい。

久しぶりに海外出張しました。海外と言

っても近場の台湾。覚えていらっしやらないでしょうが東日本大震災のとき、田中さんが関係している施設のためだとバッテリーとかインスタントラーメンを空輸してくれたのですよ。感謝の意味を込めてこの間災害のあった地域のために少し寄附をしました。喜んで下さいました。その時、何気なく「子供の町の歌」をハミングしてしまいました。「施設に園歌があるんだ」とびっくりしてくれました。素敵なメロディーだと喜んでくれました。

子供たちは、職員の皆さんはたまには歌ってありますか？

そこで思うことがあるんです。この歌が卒園した子供たちがたまにはハミングしてくれたらいいなって。

誰だって、嫌な思い出は忘れたい。良い思い出は忘れたくない。車を運転しながらふと子供の町の歌をハミングしてしまう。そうあって欲しいなと思いました。たまには全員で合唱してくれたら嬉しいな。ここで生活する人達の応援歌だと思って。そうだ、出来たらCDを作りましょう。子供達の笑顔を入れて。子供達を応援して下さるヴァイオリニストの佐原敦子先生に伴奏を頼んでみましょう。喜んで応援して下さいますよ。

さて、この文章を書いている会長の私は満で九十歳。早く両親を失くしましたがこのように元気ですよ。このごろ職員の皆さんが挑んで下さっているスポーツライミング。この競技を国民スポーツ大会の正式競技にしたのは私。オリンピックに採用されるよう努力もしました。私は日本山岳協会の会長を十年務めましたから。少しPRのし過ぎ。



ついでに、毎年十二月下旬に加須市でスポーツライミング全国高等学校選手権も私の提案から実現しました。そうだ、年末には皆んなで応援に行きましょう。加須名物のうどんも沢山食べに行きましょう。できたらうちの子も出場できたらいいな。



『暑(熱)い夏を終えて』

エンジェルホーム施設長 西村洋平

大変な猛暑の夏休み、子どもたちは暑さに負けず、外遊びに夏季活動、寮外出に夏祭り、さらには球技大会と楽しく過ごすことが出来ました。

夏祭りでは、豊春会の皆様にご協力を頂き、本格的な屋台の焼きそばやかき氷、ポッ

プコーンを提供していただき、ラッキーボール等のレトロゲームの体験もさせていただきました。子どもたちにとって思い出深い一日になりました。

球技大会では、ドッジビーとフットサルの2競技が2日に分かれて行われました。普段は落ち着きのない子どもたちも、勝利に向かって一生懸命競技に向き合う姿を見ることができ感動しました。一生懸命ゆえにプレー中に感情的になってしまうところもありましたが・・・結果としては両競技とも優勝することが出来ました。

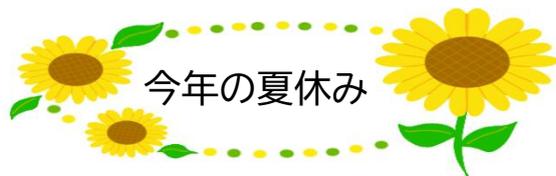
暑い中でしたが、職員の皆さんや協力してくれる皆さんのご協力のおかげで、イベントが盛りだくさんの熱い夏を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

子供の町 夏祭り

皆様のご協力があり、今年度も無事子供の町夏祭りを開催することが出来ました。コロナが明けてから夏祭りも少しずつ活気を取り戻し、今年度も多くのボランティアの方々にご協力いただき地域との関わりを強く感じました。私自身は今年責任者として夏祭りに携わり、準備から当日までとても大変でしたが子供たちが楽しんでいる姿を見てやりがいを感じる事が出来ました。改めて夏祭り当日は大きなトラブルなく終えることが出来ました。

本当にありがとうございました。





八月十七日(土)はれ
さくらのみんなで、いっしょ
になつまつりへ行ってかきこお
りをたべました。
そのあと、ぼっぼごんを
たべました。からあげもたべま
した。
おいしかったです。
さくら 小一 H・T



七月二十三日(月) 晴れ
「夏季活動」
ぼくは、夏季活動で海に行きま
した。海は、うまれてはじめてい
きました。
およいでいたら、おぼれそうにな
りましたが、セーフでした。
海の水は、しょっぱかったです。
ちよつとこわかったけど、楽し
かったです。
あおば 小六 T・K

「今年の夏休み」

5 寮 平口 菜帆

「ひま〜」という子どもたちのひと言で始まった夏休み。初日からこの調子で大丈夫なのかと怯えたことを懐かしく感じます。そんな今年の夏休みは、年齢関係なく子ども同士で穏やかな時間を作っているように感じました。年長児の幼児や小学生に対する対応が優しく時に厳しく、とても頼もしく感じるとともに、幼児や小学生の楽しそうな笑顔をたくさん見ることができ、職員自身も温かい気持ちになれました。最終日まで「上靴が小さい」「お道具箱がない」と子どもたちらしさ満載でしたが、9月からもおもしろおかしく過ごしていけたらなと思います。

「今年の夏休み」

ひまわり 小6 S.I.

僕は夏休み中、色々な楽しいことがありました。1つ目は夏祭りです。僕にとって、子供の町の夏祭りは今年で2回目で、去年も楽しかったけれど今年も楽しかったです。お菓子をたくさんもらったのが嬉しかったです。2つ目はプールです。ひまわりの庭でもプールをして、園外のプールも行ったのも嬉しかったです。その時に初めてサウナに入ることが出来たのも嬉しかったです。宿題もしっかりと頑張って余裕をもって終わらせることが出来て他にもたくさん遊ぶことが出来ました。

《施設球技会》 リベンジに燃えた親善球技大会

ドッジビー・フットサルクラブ 監督 9 寮 木村 洋紀

昨年度に引き続き開催された親善球技大会で、今年度は昨年度優勝をしたドッジビーの連覇、フットサルでも成績を残せるよう、日々、子どもたちと練習に取り組んできました。

ドッジビーでは小学生の部で、昨年度優勝をして、追われる立場の緊張感のある試合でしたが、見事連覇を果たすことが出来ました。目の前の勝利だけを考えて、鼓舞している姿が見られ、成長を感じました。

フットサルでは、小学生チーム、中高生チーム共に優勝をする事ができ、小学生は厳しい練習を耐え抜いた成果を発揮し、中高生は各々練習の成果を見せる事ができたことが、結果に結びついたのでと思います。

最後に、今大会で結果を残せたのは、日頃から子どもたちを支えている施設職員、練習をする環境を整えてくださったボランティアの方や、多方面から支援をくださった方々のご協力があったからです。スポーツを通じて、健やかな成長をできるよう、クラブ職員一同、精進していきたいと思ひます。



記念写真



作戦会議



今日の献立

豚肉パン粉焼き
ほうれん草のミルク煮
人参めんつゆ和え
フルーツ



豚肉のパン粉焼きは揚げではなく焼きにすることでヘルシーになります。また、パン粉にバジルを入れることで豚肉の臭みが消えてとても食べやすくなります。

ほうれん草のミルク煮には鉄分、ビタミンC、カルシウムなどが含まれており、成長期の子供たちにはぴったりのメニューになっています。牛乳嫌いな子でも食べやすく、おいしく栄養をとることができる料理です。

<里親支援>

それぞれの事情で親と離れて暮らす子どもたちが日本には約4万2千人います。児童福祉法に基づいて、自分の家庭に迎え入れ、養育費などのさまざまなサポートを受けながら、温かい愛情と正しい理解を持って養育するのが里親制度です。

子ども家庭庁は、10月を「里親月間」と位置付け、里親制度の理解を進めるために集中的に啓発活動実施しています。



里親が育てる。
社会が支える。



<家庭支援>

子供の町では、104名(令和6年10月1日)の子どもたちが生活しています。

この夏休み期間に、家族交流があった子どもたちは52名。その中で、外泊ができた子どもは13名でした。年々家族交流できる子どもたちが減っており、社会情勢の変化なども課さない、以前よりも面会や外泊を行うことの難しさを感じています。

家族や里親さんとの交流が少しでも増えるよう、今後も家庭支援専門相談員として、関わり、支援させていただきたいと思っております。



<自立支援>

8月17日、子供の町夏祭りの日に今年度卒園した子どもたち対象のホームカミングデーを開催しました。卒園生6名中、4名が参加、2名は仕事のため参加できないと連絡がありました。卒園してまだ5か月ですが、それぞれが、それなりに頑張っているようです。今後も暖かく見守っていきたいと思います。



<後援会より>

＝第61回チャリティーバザーのお知らせ＝

10月27日、皆さまお待ちかねのチャリティーバザーを開催いたします。

バイオリンコンサートやオークションなどのイベント、子どもたちの可愛いダンス発表など盛りだくさんです。

皆様どなたでも楽しめる企画をご用意しておりますので、多くの方々のご来場をおまちしております。

詳細はQRコードで→



ぜひご来場ください☆



◎ 7 月末～〈小学生夏季活動〉

夏休みに入ると、小学生は待ちに待った夏季活動。この時ばかりは学年別にいつもと違ったメンバーで、泊りがけで遊びに行きます。

サンドスキーや遊園地、BBQ など、たくさん楽しんで来ました！

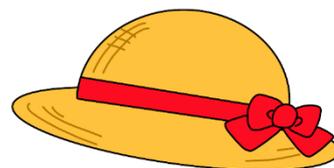
一部の学年は車のトラブルで 2 日目の活動ができなかったり、地震の影響で延期になってしまいました。時期を変えてリベンジ検討中です。

◎ 8 月 8 日、8 月 22 日〈親善球技大会〉

8 日はドッジビー、22 日はフットサルで親善球技大会が行われました。県内の施設と交流も兼ねた大会です。

ドッジビーは昨年度も優勝しており、連覇を掛けた戦いでした。

結果は・・・両競技とも優勝！よく頑張りました！



◎ 8 月 17 日〈夏祭り〉

台風の上陸が重なるかと心配されていましたが、無事に夏祭りが開催されました！

今年も豊春会の皆様、文教大学の学生の皆様、地域の里親さんにご協力を頂き、ゲームにやきそば、ポップコーンにかき氷と楽しい夏祭りとなりました。卒園生にも遊びに来てもらい、最後は毎年恒例の花火の打ち上げでフィナーレを迎えました。

◎ 8 月 20 日〈小学校の先生との昼食会〉

コロナ以降実施できていなかった先生方との食事会をついに行うことが出来ました。

子どもたちの暮らす寮に先生方を招いての昼食会。子どもたちはソワソワ・・・

みんな、宿題は全部出せたかな？



子供の町写真館



「夏休み」



「let's go 夏祭り」



「体験・フランス料理フルコース」



「収穫体験」



「ドッジビー」



R6 年 7 月～R6 年 9 月に寄付金・寄付品を頂いた方々(順不同・敬称略)

荒木嗣則／池田江梨／和泉英仁／内堀医院／遠藤輝夫／遠藤佳子／岡田光男／門司一徹／春日部市社会福祉協議会／春日部地区更生保護女性会／春日部ライオンズクラブ／公益財団法人つなぐいのち基金／コストコ新三郷倉庫店／白石栄二／関根久良子／高橋一雄／田中文男／東海林勇助／豊春会／中田弘／中塚力雄／富士見乳児院／中本なほ子／西村友希／濱田侑弥／齊之平伸一／藤田和仁／june -little closet-／古谷光恵／松島康生／松田進／松本伸一郎／峯直之／松村貴幸／山下忠久／BNR／吉田武志／一般社団法人 ゼブラ社会貢献支援協会／フードバンク埼玉／(株)YTSUN／内牧夢らんど／平方夢らんど／かすかべ夢らんど／(株)ブライツファーム大久保／(株)UYEKI／(株)イシモ建設／(株)埼玉りそな銀行／(有)東武管工設備／(株)かまわぬ／ムラヤマ産業(有)／(有)早乙女建設／(株)チュチュアンナ 1%クラブ／(株)コープクリーン／(株)レバラント／フェリック(株)／(株)レガシー／他匿名の方々 (R6.9.25 までご寄付をいただいた方を記載しております)

ご支援ありがとうございます

